

平成十二年十月六日提出  
質 問 第 九 号

森喜朗内閣総理大臣が朝鮮民主主義人民共和国の金正日総書記に対し親書を送ったとされる件  
に関する質問主意書

提 出 者 安 住 淳

森喜朗内閣総理大臣が朝鮮民主主義人民共和国の金正日総書記に対し親書を送ったとされる件  
に関する質問主意書

平成十二年九月三十日付け東京新聞において、本年八月に森喜朗総理が朝鮮民主主義人民共和国の金正日総書記に対し、日朝首脳会談の実現等呼びかける内容の親書を送ったと報道されている。また、十月一日付け朝日新聞等でも同様である。

総理が金総書記に送ったという親書は、「金総書記とパイプのある韓国人に森首相が直接依頼した」（九月三十日付け東京新聞）とされている。日本人拉致疑惑やミサイル問題に進展が見られない中で、朝鮮民主主義人民共和国との関係には細心の注意を要するはずである。このような状況の下で、外務省と十分な連絡・調整が行われないまま親書が送られたとすれば、外交の一元性という観点から見て、我が国の国益を大いに損なう恐れがある。しかも、親書送付の仲介役と噂される人物が「北韓のスポークスマン」とも報道されていることを鑑みれば、総理は本件に関して、国民に対する説明義務から逃れることはできない。

したがって、次の事項について質問する。

一 森総理が朝鮮民主主義人民共和国の金正日総書記に対して、本年八月に親書を送った事実はあるか。事

実がないとすれば、総理は、報道機関及び「総理大臣が親書を送った」という情報を流した人物に対して、責任を問う考えはあるか。

二 親書を送ったことが事実であるならば、総理からいかなる人物を経て、朝鮮民主主義人民共和国へ親書が手渡されていたのか。

三 親書は誰に宛てたものなのか。親書送付の目的はなにか。相手には既に受領されているか。

四 総理が親書を送付するにあたり、外務省はこれを事前に承知していたか。もしくは事後に連絡がなされたのか。

五 今回の、正規の外交ルートを通さない総理の親書の送付に関して、外務省はいかなる見解を有するか。

六 総理は、米国在住の韓国人ジャーナリスト、文明子氏と面識があるか。本年に入って総理が文明子氏と面会した事実はあるか。

七 総理が、本年七月十五日昼にキャピトル東急ホテルを訪れ、自民党石川県連小松支部青年部の人々と会食したのは事実か。同時時間帯にホテル内で、他の人物に会っていた事実はあるか。それは誰か。

右質問する。